

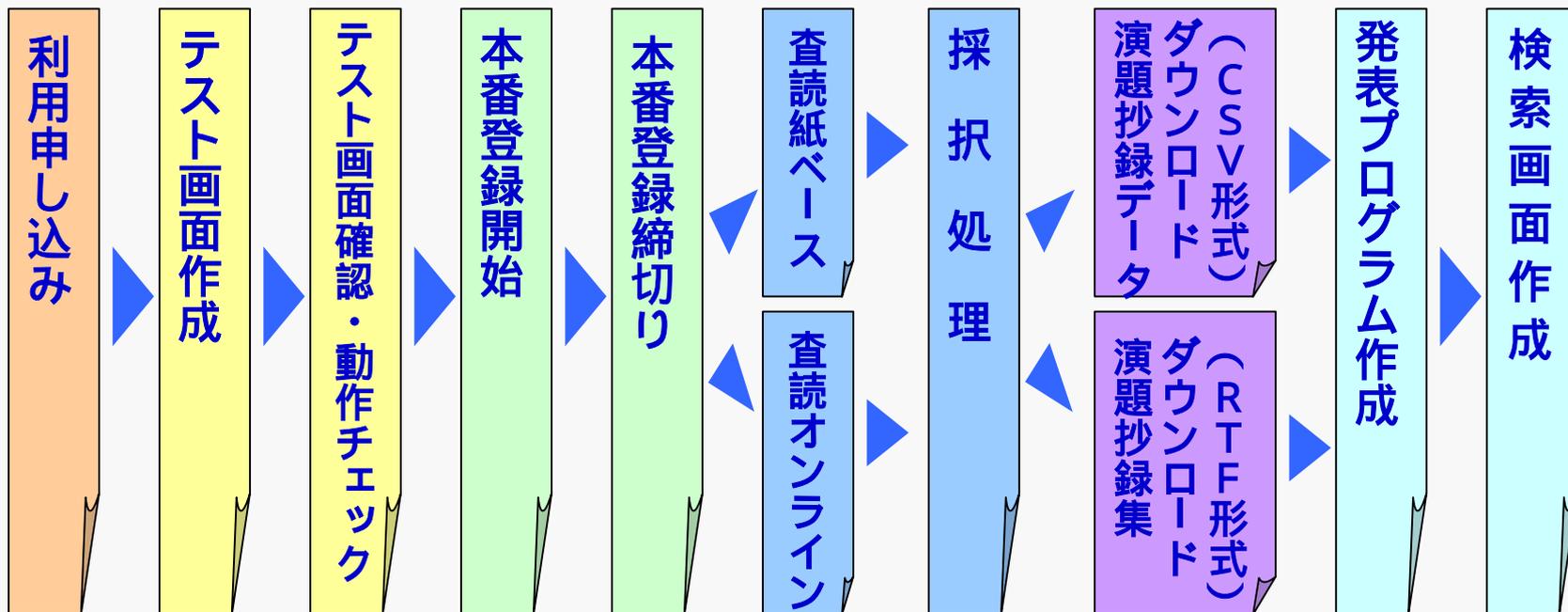
UMINオンライン演題抄録登録システムのご利用について

- I. システム運用の流れ
- II. 管理用ID、連絡用メーリングリストの利用
- III. 画面の種類とアクセス権限
- IV. 各画面の説明
- V. 練習用画面の動作チェックと仕様変更
- VI. 利用にあたっての留意点および御願い

平成15年3月24日

UMINセンター 鎌田智子

I. システム運用の流れ



II . 管理用ID、連絡用メーリングリストの利用

1 . 管理用ID

システムの利用及びアクセス制限のため

2 . 連絡用メーリングリスト

打ち合わせ連絡等のため

注意：

- (1) 継続利用の場合は、必ず前大会担当者様よりお引き継ぎをお願いします。
- (2) 年2回開催の大会では2つ作成。
(春季大会用、秋季大会用等)

管理用UMIN ID

- 5つ発行
- 演題登録関係の機能はすべて同じ。
- 「xxx」の部分は学会の英字略称。

IDの説明	UMIN ID名	機能
学会代表	xxx-office (xxx-admin)	通常のUMIN IDとしてのすべての機能が利用可。 演題連絡用メーリングリストのメンバー管理に使用。 (電子メールアドレスとしても利用可 注1)
学術集会事務局用	xxx-comm	演題登録関係の機能のみ。
学術集会運営業者用	xxx-conv	
学術集会抄録集印刷業者用	xxx-print	
学会事務局用	xxx-hq	

注1: UMIN電子メールシステムにて自動転送設定を利用した場合には、大会終了後には必ず設定を元に戻してください。

連絡用メーリングリスト

- 2つ開設。
- 「xxx」の部分は学会の英字略称。
- メンバーは学会側で管理。

メーリングリストメールアドレス

使用方法

xxx-endai@umin.ac.jp

学術集会担当者と
UMINセンター演題スタッフとの連絡用。

xxx-meet@umin.ac.jp

学術集会担当者間での連絡用。

III . 画面の種類とアクセス制限

画面の名称	画面の機能等	アクセス権限
(1) 登録画面	新規演題の登録	アクセス制限なし
(2) 確認・修正画面	投稿した演題を確認修正	投稿者本人のみ
(3) 管理画面	学会管理者が投稿された演題の内容確認 および各種データ処理	学会管理者のみ
(4) オンライン査読画面	演題をオンラインにて査読	学会管理者、査読者
(5) 採択演題検索画面	採択された演題の書誌情報の検索 発表セッション情報を検索	一般公開 学会員限定 UMINユーザー限定 ・・・上記から選択

(1)新規登録画面

UMIN 日本子モ学会演題登録

このページは新規登録です。

検索

フリーメールアドレス
〒登録住所(国) 登録住所(都道府県)
所属機関(国) 所属機関(都道府県)
登録科目名(日本語) (必須)
氏名(姓) (必須)
氏名(名) (必須)
登録担当者氏名(必須)
登録担当者のメールアドレス(必須)
登録担当者の所属機関(必須) 所属担当者の住所(必須)
登録担当者の所属機関(国) (必須) 登録担当者の所属機関(都道府県) (必須)
登録担当者の所属機関(市区町村) (必須) 登録担当者の所属機関(〒) (必須)
登録担当者の所属機関(国) (必須) 登録担当者の所属機関(都道府県) (必須)
登録担当者の所属機関(市区町村) (必須) 登録担当者の所属機関(〒) (必須)
登録担当者の所属機関(国) (必須) 登録担当者の所属機関(都道府県) (必須)
登録担当者の所属機関(市区町村) (必須) 登録担当者の所属機関(〒) (必須)

(2)確認・修正画面

UMIN 日本子モ学会演題登録

このページは確認画面です。

登録番号
参加者氏名(姓) (必須)
参加者氏名(名) (必須)
登録担当者の氏名 (必須)
登録担当者のメールアドレス (必須)
登録担当者の所属機関 (必須)
登録担当者の住所 (必須)
登録担当者の所属機関(国) (必須) 登録担当者の所属機関(都道府県) (必須)
登録担当者の所属機関(市区町村) (必須) 登録担当者の所属機関(〒) (必須)
登録担当者の所属機関(国) (必須) 登録担当者の所属機関(都道府県) (必須)
登録担当者の所属機関(市区町村) (必須) 登録担当者の所属機関(〒) (必須)
登録担当者の所属機関(国) (必須) 登録担当者の所属機関(都道府県) (必須)
登録担当者の所属機関(市区町村) (必須) 登録担当者の所属機関(〒) (必須)

(3)管理者用画面

UMIN 演題登録管理システム(子モ用管理者ページ)

検索

演題登録管理システム(子モ用管理者ページ)

検索

演題登録管理システム(子モ用管理者ページ)

検索

(4)オンライン査読画面

UMIN デモ用オンライン査読

目録検索一覧

目録検索を行います。

題名	著者	発行年	発行元	巻号	頁数	備考
1	10001	10001	10001	10001	10001	10001
2	10002	10002	10002	10002	10002	10002
3	10003	10003	10003	10003	10003	10003
4	10004	10004	10004	10004	10004	10004
5	10005	10005	10005	10005	10005	10005
6	10006	10006	10006	10006	10006	10006

(5)採択演題検索画面

UMIN デモ採択演題

採択演題検索画面

採択演題検索画面

採択演題検索画面

採択演題検索画面

IV . 各画面の説明

(1) 登録画面

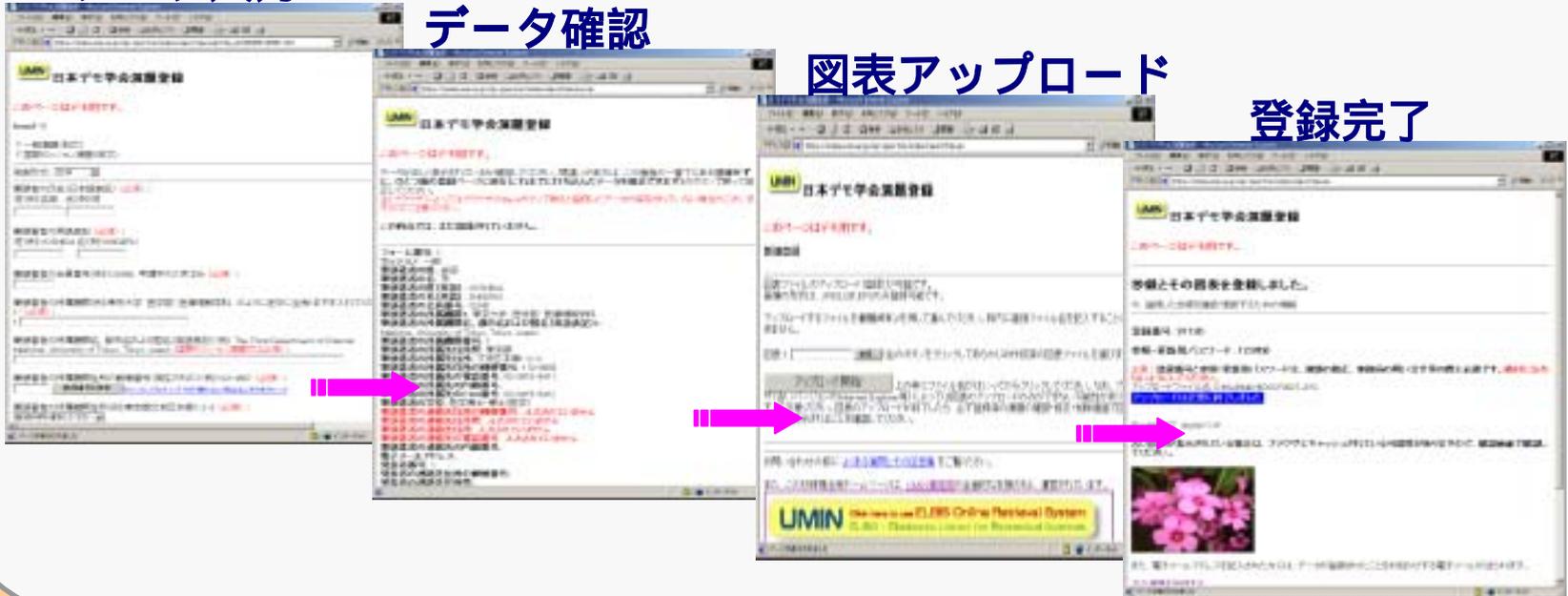
- 新規の演題を登録する。
- 練習用、本番登録用、学会事務局代理登録用がある。
- 基本的な画面遷移

データ入力

データ確認

図表アップロード

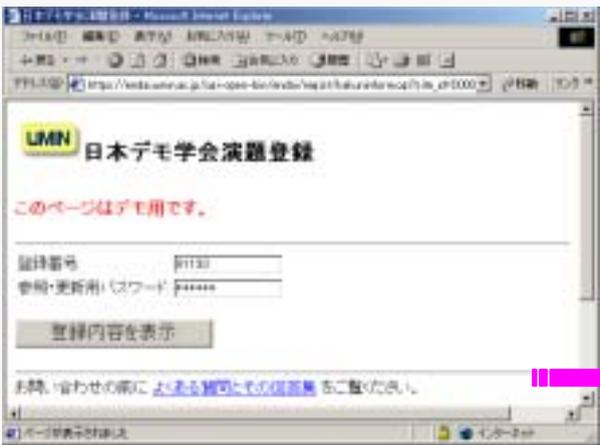
登録完了



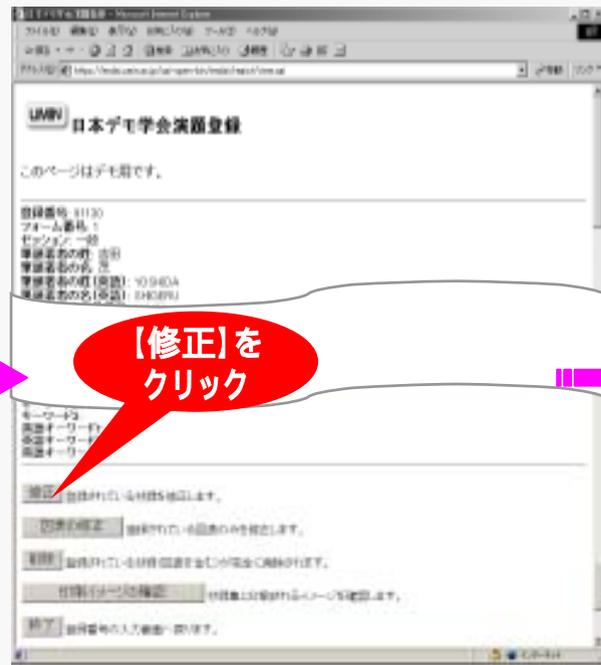
(2) 確認・画面修正

- 投稿者が登録した演題の内容確認および修正をする。
- 投稿者が登録したパスワードと演題の登録番号が必要。
- 練習用、本番登録用、学会事務局代理登録用がある。
- 基本的な画面遷移

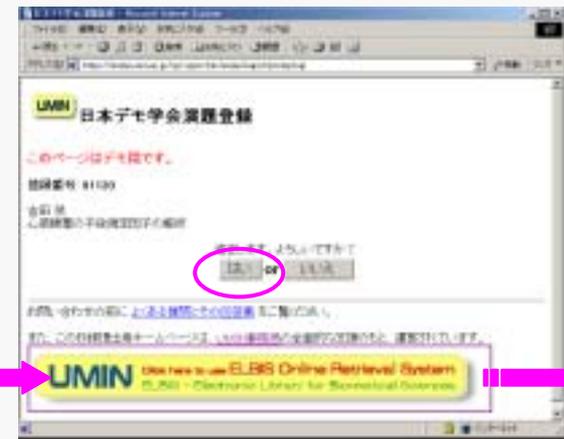
登録番号/パスワード入力



登録内容確認 (1)



登録内容確認 (2)



(3) 管理者用画面

- 投稿された演題の内容確認および各種データ処理をする。
- 練習用、本番登録用がある。
代理登録されたデータも本番登録用にて確認修正する。

上段フレーム…メインメニュー

機能説明

システムテスト方法

左フレーム…サブメニュー

右フレーム…処理画面

The screenshot shows a web browser window displaying the UMIN system administrator page. The page title is "演題登録管理システム(デモ用管理者ページ)". The user is identified as "利用者: 藤田 智子, 勤務先: UMINセンター 大学図書館情報ネットワーク". There are two main frames: a left frame containing a sub-menu and a right frame containing the main processing area.

機能説明 (Function Description) and **システムテスト方法** (System Test Method) are highlighted in red boxes at the top of the page.

左フレーム…サブメニュー (Left Frame... Sub-menu) points to the left frame containing the following menu items:

- 管理
- 登録受付
 - 状態表示
 - 状態変更
- 更新履歴
 - 更新履歴表示

右フレーム…処理画面 (Right Frame... Processing Screen) points to the right frame, which displays the "現在の登録受付状態" (Current Registration Reception Status) table.

タイトル	状態	現在の登録番号
日本デモ学会演題登録	登録中	91126

状態	機能
停止	現在は機軸の連立は有りません。但し、今後機軸の変更が有りますので、演題登録
一時停止	開始時は「停止」、演題登録終了後は「締切り」を使用して下さい。「一時停止」
締切り	は設定の立更等に使用する緊急停止ですので御使用にならな、て下さい。
登録中	演題の登録、修正が可能
停止受付中	既に登録済みの演題のみ修正が可能

【全体管理】

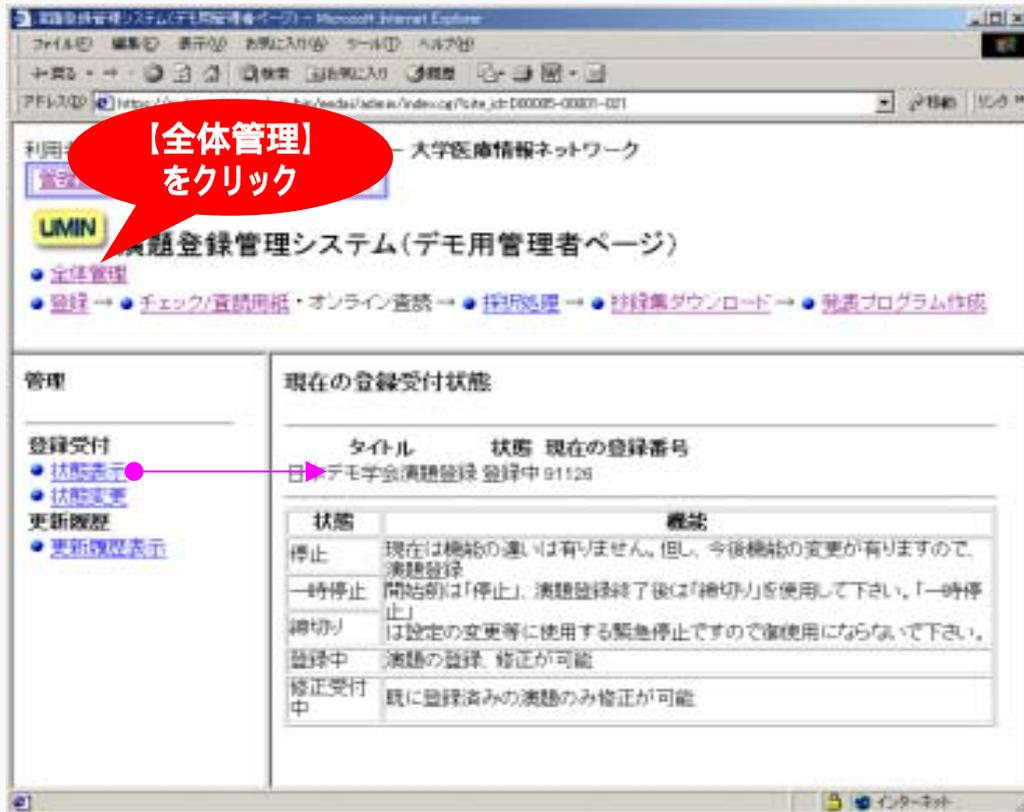
サブメニュー項目

登録受付

- 状態表示 … 現在の登録状態を表示
- 状態変更 … 登録状態を変更

更新履歴

- 更新履歴表示 … 演題登録における「登録」、「更新」、「削除」の履歴表示



【登録】(1)

サブメニュー項目

登録

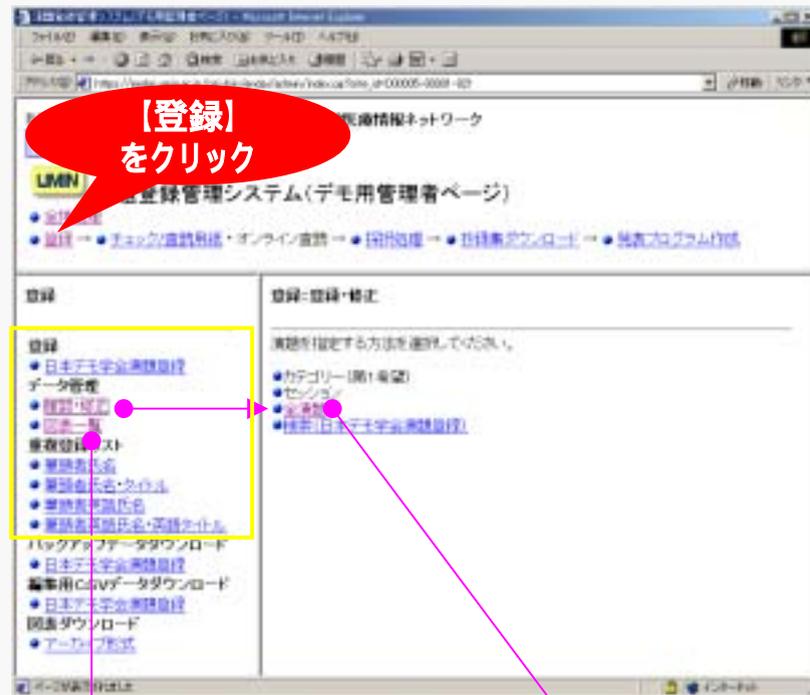
- 第X回X学会演題登録 …登録画面と同様に登録可

データ管理

- 確認・修正 …登録された演題の確認、修正
- 図表一覧 …登録された全図表を一覧で確認

重複登録リスト

- 筆頭者氏名 …筆頭者名で重複登録
チェック一覧で表示
- 筆頭者氏名・タイトル …筆頭者名と演題名で重複
登録をチェック一覧表示
- 筆頭者英語氏名 …筆頭者英語名で重複登録
チェック一覧で表示
- 筆頭者英語氏名・英語タイトル …筆頭者英語名と英語演題名で
重複登録をチェック一覧表示



【登録】(2)

サブメニュー項目

バックアップデータダウンロード

- 第X回X学会演題登録・・・バックアップデータのダウンロード
(必ず定期的に保存してください)

CSVデータダウンロード

第X回X学会演題登録・・・

- [編集用CSV] 登録番号、筆頭者名、演題名、更新日のみのデータをダウンロード可
- [書誌情報CSV] 抄録本文以外の全演題のデータ

図表ダウンロード

- アーカイブ形式・・・登録された図表を一括ダウンロード



The screenshot shows an Excel spreadsheet with the following data:

登録番号	筆頭者名(姓)	筆頭者名(名)	演題名(中)	演題名(英)	更新日
81123	田中	花子	DCM	DCM	2003/2/9 11:08
81124	田中	花子	A	A	2003/2/9 11:08
81125	田中	花子	YOSHIDA	YOSHIDA	2003/3/4 22:48
81126	田中	花子	YOSHIDA	YOSHIDA	2003/3/4 22:48
81127	田中	花子	YOSHIDA	YOSHIDA	2003/3/4 22:48
81128	田中	花子	YOSHIDA	YOSHIDA	2003/3/4 22:48
81129	田中	花子	YOSHIDA	YOSHIDA	2003/3/4 22:48
81130	田中	花子	YOSHIDA	YOSHIDA	2003/3/4 22:48
81131	田中	花子	YOSHIDA	YOSHIDA	2003/3/4 22:48

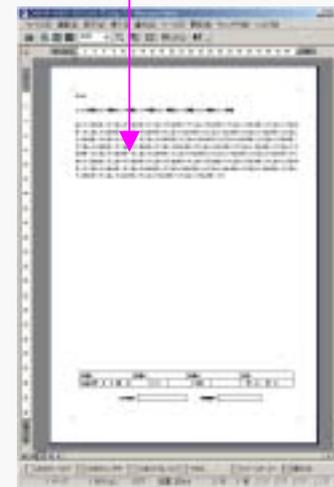
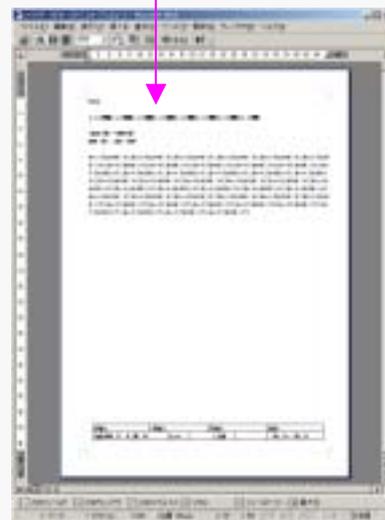
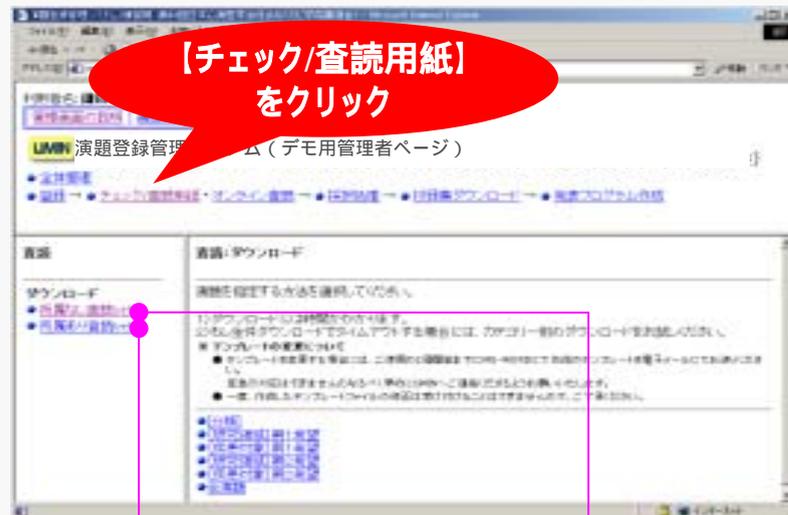
【チェック/査読用紙】

査読用紙をRTF(WORD)形式でダウンロード

サブメニュー項目

ダウンロード

- 氏名・所属あり査読(rtf)
…著者名・所属名の記載があるデータ
- 氏名・所属なし査読(rtf)
…著者名・所属名の記載のないデータ



【オンライン査読】

サブメニュー項目

査読者登録

- 一括登録 … 査読者のUMIN IDの設定

査読演題割当

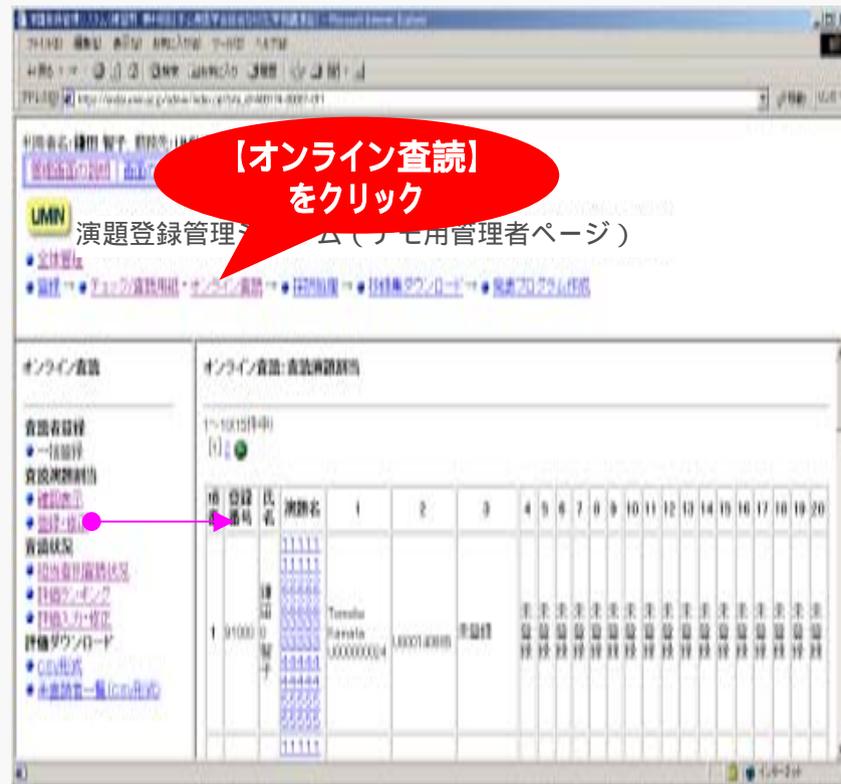
- 確認表示 … 査読者の割当演題を確認
- 確認・修正 … 各査読者の演題を割当て

査読状況

- 担当者別査読状況 … 各査読者の査読状況確認
- 評価ランキング … 査読評価をランキング表示
- 評価入力・修正 … 査読評価の入力、修正

評価ダウンロード

- CSV形式 … 査読された結果をダウンロード
- 未査読者一覧(CSV形式) … 各査読担当者の未査読演題一覧をダウンロード



【採択処理】

サブメニュー項目

採択演題

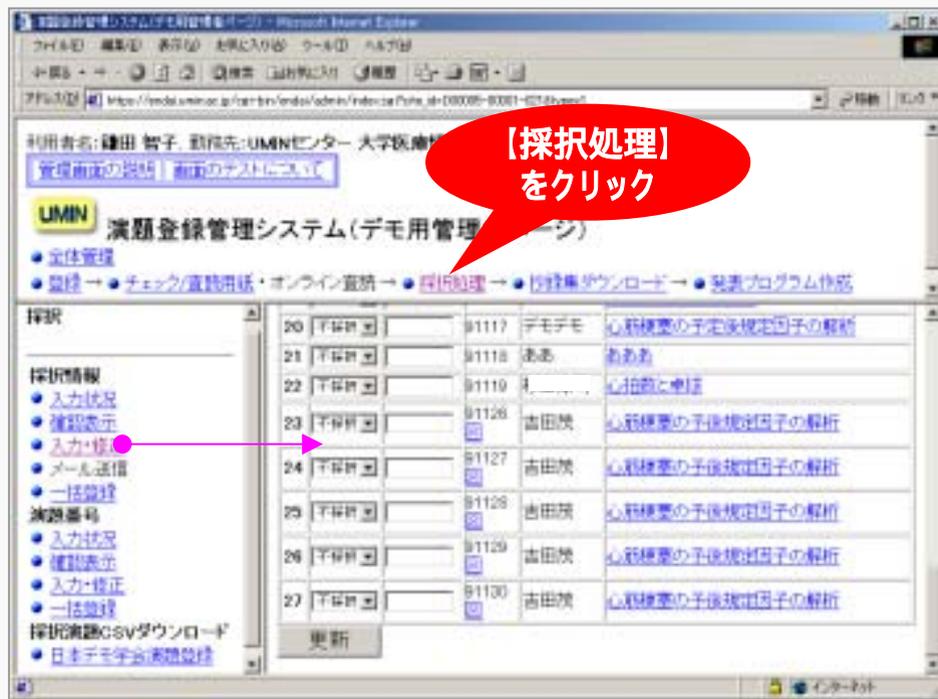
- 入力状況 ……現在の採択演題数確認
- 確認表示 ……各演題の採択状況確認
- 入力・修正 ……採択の処理
- メール送信 ……採択通知メール一括送信
- 一括登録 ……採択処理の一括処理

演題番号

- 入力状況 ……“演題番号”登録演題数の確認
- 確認表示 ……各演題の“演題番号”の確認
- 入力・修正 ……“演題番号”の入力修正
- 一括登録 ……“演題番号”の一括登録

採択演題CSVダウンロード

- 第XX回XX学会演題登録
……採択された演題のみのダウンロード



【抄録ダウンロード】

サブメニュー項目

抄録集レイアウト

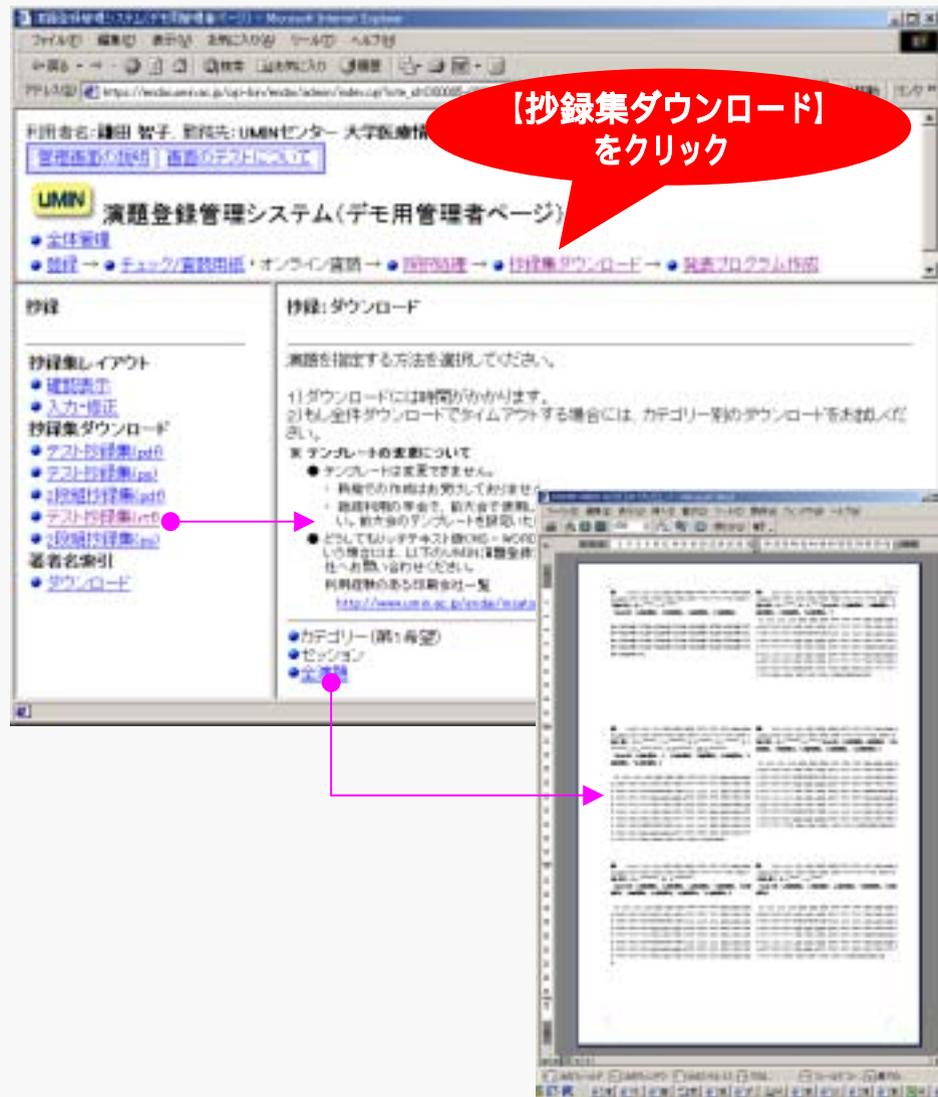
- 確認表示 ……抄録集の印刷順序、改ページの設定確認
- 入力・修正 ……抄録集の印刷順序、改ページを設定

抄録集ダウンロード

- 抄録集(rtf) ……抄録集をRTF(WORD)形式でダウンロード

著者名索引

- 第XX回XX学会演題登録 ……著者名索引用の一覧データ(CSV形式)



【発表プログラム作成】

サブメニュー項目

発表セッション

- 入力状況 … “セッション情報” の設定確認
- 入力・修正 … “セッション情報” の入力修正
- 一括登録 … “セッション情報” の一括登録

発表演題

- 入力状況 … 発表セッションの割当済み演題数
- 確認表示 … 演題毎の発表セッション割当状況
- 入力・修正 … 発表セッションを各演題に割り当てる
- 一括登録 … 発表セッションの割当て一括登録

発表プログラムダウンロード

- プログラム集 (rtf) … プログラムをRTF(WORD)形式でダウンロード

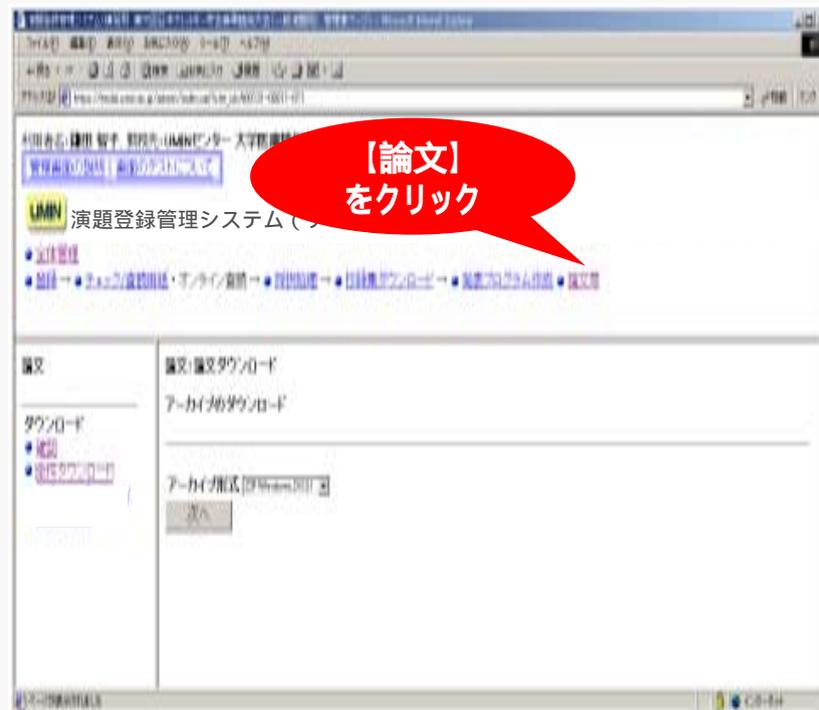


【論文】

サブメニュー項目

ダウンロード

- 確認 …論文登録されている演題の確認
- 全件ダウンロード …論文をダウンロード



(4) オンライン 査読画面

- 査読者がオンラインにて査読をする。
- 練習用、本番登録用がある。
- 査読者がUMIN IDにてアクセスする。
- 基本的な画面遷移

担当演題一覧



演題毎の査読画面



担当演題一覧

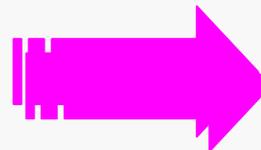


(5)採択演題検索画面

○ 書誌情報検索

○ 検索画面は3通り

- 1) 個別学会毎の検索システム
… 希望により発表セッション情報検索可。
- 2) 学会毎の通年検索システム
- 3) すべての学会・論文誌の統合検索システム



V. 練習画面のチェックと仕様変更について

テスト登録における注意点

最重要事項
必ず厳守してください

学会事務局にて必ず動作テストを行ってください。

- 画面仕様変更は、必ず学会と委託会社で内容をまとめてからご連絡ください。
- 修正期間は2週間以上の余裕をもってください。
- 本番画面作成後はシステムの不具合以外の修正出来ません。

チェック項目について

学術集会担当者様は必ず行ってください。

【登録画面】

- 全ての項目入力
- 入力された項目が確認画面に表示されているか確認
- 必須項目や文字数のチェックがかかっているか確認
- 文字数の制限がある場合はチェックが掛かっているか確認
- 電子メールの入力欄がある場合には、通知メールが届くか確認
- 電子メールによるバックアップを設定されている場合は、バックアップのメールが届いているか確認
- 「共著者・所属機関を増やす」画面がある場合は、増やした画面についても別途登録

【確認・修正画面】

- 登録画面より登録したデータが正しく入っているか確認、また修正を試みる

【管理画面】

- 登録又は修正したデータが正しく入っているか確認
- ダウンロード項目は、実際にダウンロードして正しくデータが登録されているか確認
- 査読について、演題登録システムの簡易リッチテキスト版を利用になる場合は、フォーマットが学会で利用可能か確認
- フォーマット修正がある場合は、演題登録締め切り1週間以上前までに連絡ください
(この作業は時間がかかりますので至急の対応はできかねます)

オンライン査読時のチェック項目について

学術集会担当者様は必ず行って下さい。

【オンライン査読画面】

- 担当査読一覧の演題名をクリックして演題にアクセスしてみる
- 査読項目が依頼のものと合っているかご確認ください
- 査読を行い結果が正しく一覧に反映されているか確認
- 査読結果を修正した場合等、正しく一覧に反映されている確認

【管理画面】

- 登録又は修正したデータが正しく入っているか 確認 <査読結果やコメント等>
- 査読結果を実際にダウンロードして正しくデータが登録されているか確認

VI. ご利用にあたっての留意点及び御願い

システムご利用の前に

○ご利用の前には必ずFAQをお読みください。

ご質問いただく内容のほとんどは、既に掲載済みのものです。

UMIN医療・生物学系電子図書館 - オンライン学術集会
演題抄録登録システムFAQ（学会担当者用）

<http://www.umin.ac.jp/endai/faq.htm>

利用申込時期について

最近、至急でのお申込みが大変多い。
当システムのご利用が決定され次第、お早めにお申込みください。

新規仮申請・・・演題登録開始 3ヶ月以上前(厳守)

継続申請・・・演題登録開始 1ヶ月以上前(厳守)

会告に掲載される場合には、上記日程に関わらず印刷にまわす前の段階で
予定の日程で可能かどうかをUMINまで必ずご確認ください。
(UMINホームページサービスを利用時も同様)

詳細は以下をご参照ください。

ELBIS - 運用担当者へのご案内

<http://www.umin.ac.jp/elbis/index-unyou.htm>

登録画面の仕様について

必ず

学術集会担当の先生と運営会社様間で

登録画面の仕様をお打ち合わせの上、

UMINへご依頼ください。

演題システムに関するお問合せについて

- お問合せは、すべて電子メールにて。
- 電話でのお問い合わせは、緊急を要するシステム障害時のみ。
- あて先は、MLに送信できないデータ以外は、すべて演題連絡用メーリングリスト宛 (xxxx-endai@umin.ac.jp) に。

メーリングリストにお送りいただく理由は以下になります。

- ・各学会より毎日多くのメールが届く。
- ・メーリングリスト名で各学会の登録画面のURLがすぐに判別が可。
- ・上記理由により、もし学会名や発信者名が不明でも確認がすぐにとれる。
- ・学会とUMINとの連絡のメール履歴が残る。
- ・担当者が不在でも、緊急時に担当以外の者がそれを見て対応できる。

管理用IDの引継ぎについて

- 演題登録管理用5種類のIDやメーリングリストの引継ぎがなされない例が増えております。

学術集会ご担当者様は、管理用IDとパスワードを次回担当者に引継ぎをされるまで、必ず保管していただくようお願いいたします。

詳細は以下をご参照ください。

継続利用申請の際のお願い

<http://www.umin.ac.jp/endai/keizoku/>

管理用IDのUMIN電子メール機能利用時のご注意

学会の管理用ID、xxxx-office (又はxxxx-admin、xxxx-acd) の利用時、UMIN電子メール機能を使用し、個人メールアドレスに自動転送設定されたまま、次回大会担当者様に引継ぎされるケースがあります。

自動転送設定をされた場合には、
必ず、
学術集会が終了次第、設定を解除してください。

自動転送設定につきましては、下記を御参照ください。

転送設定の方法

<http://www.umin.ac.jp/tensou/>

新規利用受付およびオンライン査読利用について（１）

現在新規でお受けできる予想演題数

演題システムの新規利用 最低演題数 **100演題** (平成15年3月現在)

継続のご利用については演題数に関わらず、すべてお受けいたします。

地方会のお申込みの場合は、上記演題数に関わらず別途ご相談ください。

お問い合わせ先: (endai@umin.ac.jp)

オンライン査読新規利用 最低演題数 **600演題** (平成15年3月現在)

演題システムのご利用が2年目以降

前大会までの登録演題数が600演題以上の学会に限る

オンライン査読も継続利用については演題数に関わらず、すべてお受けいたします。

新規利用受付およびオンライン査読利用について（２）

地方会単位の新規お申込みについて

地方会については、**演題登録数が100題に満たない場合でも受付けてます。**
但し、地方会での運用に際しては、各地方会の演題登録の
仕様(抄録文字数、最大著者数等、入力項目)を
各学会毎に全国の地方会で統一していただけるようお願いいたします。

現在の地方会運用実績は、下記をご参照ください。

運用状況・運用予定：学術集会 - 国内学会(地方会)等・2002年度
http://endai.umin.ac.jp/endai/soukai/chihou_2002.htm

**演題抄録システム利用に関する
お問い合わせは**

**UMINセンター/演題システム担当宛
endai@umin.ac.jp**